



障がいを持つ人の くらしと住まいセミナー



厚生労働省が5年1度実施している「生活のしづらさなどに関する調査」(令和4年)によると、障がい者の総数は1,164万人で国民のおよそ9.3%が何らかの障がいを持ち、1,116万人の障がいを持つ人が在宅でくらししているというデータが示されました。色々な障がいを持つ人がどのような生活のしづらさを感じておられるかを共有しながら、その解決方法を専門家と共に一緒に探っていく参加型のセミナーです。障がいを持つ方のお悩み解決のための個別相談会も実施します。セミナーには障がいのあるなしに関わらず、住まいやくらしにご興味のある方はどなたでもお気軽にお越し下さい。



第6回 災害現場から感じる地域の支え合い ～人と人とのつながりの大切さ～

日時：令和8年11月28日(土) **参加費無料**

14:00 ~ 16:00 個別相談 ~16:30

場所：神戸市立総合福祉センター 4階 会議室「つばき」

湊川神社西側 高速神戸徒歩3分

主催：一般社団法人ヒューマンライフデザイン



会場地図

・看護師 ・社会福祉士 ・主任介護専門員 永坂 美晴氏

元明石市望海地区在宅会議支援センター長(兵庫県社会福祉協議会・生活支援コーディネーター推進員)総合病院の看護師を経て、長年「在宅介護支援センター」のセンター長兼ケアマネジャーとして、地域で困難を抱える高齢者や障がい者を支え続けてきた。阪神・淡路大震災での仮設住宅の巡回支援を契機に、東日本大震災では100回以上にわたり被災地へ足を運び、仮設住宅の暮らしを支える支援員の育成に尽力する。能登半島地震や熊本地震など、多くの災害現場に出向いて災害における課題を分析し、現在、生活支援コーディネーターの支援にも取り組んでいる。

地域の支え合い活動の意味や「つながり」の重要性を伝えることを信条としている。

申し込み：ヒューマンライフデザイン 担当 朝尾
TEL:090-3709-5796 FAX:078-386-3433
メールアドレス：asao@hld.works

*配慮を必要とされる方は事前にお聞かせ下さい



ホームページ